

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成24年1月5日(2012.1.5)

【公表番号】特表2011-504375(P2011-504375A)

【公表日】平成23年2月10日(2011.2.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-006

【出願番号】特願2010-535876(P2010-535876)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 0 7 K	7/06	(2006.01)
C 0 7 K	7/08	(2006.01)
C 0 7 K	14/00	(2006.01)
A 6 1 K	47/48	(2006.01)
A 6 1 K	47/42	(2006.01)
A 6 1 K	31/7105	(2006.01)
A 6 1 K	31/711	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	A
C 0 7 K	7/06	
C 0 7 K	7/08	
C 0 7 K	14/00	
A 6 1 K	47/48	
A 6 1 K	47/42	
A 6 1 K	31/7105	
A 6 1 K	31/711	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 K	47/34	
A 6 1 P	43/00	1 0 5

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月8日(2011.11.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

核酸結合分子と複合又は接合している核酸の配列を備え、

前記核酸結合分子は、1つ又はそれ以上のタンパク質導入ドメイン(P T D s)と1つ又はそれ以上のスペーサとを含む1つ又はそれ以上のスペーサ組み込み型P T D sを含み、

前記スペーサは、前記核酸の配列と結合しない1つ又はそれ以上のアミノ酸の配列を含み、

少なくとも1つの前記スペーサは、抗体のF c ドメインからなる複合体又は接合体。

【請求項2】

前記核酸は、リン酸骨格を含む1本鎖核酸である請求項1に記載の複合体又は接合体。

【請求項3】

前記スペーサ組み込み型タンパク質導入ドメイン(PTDs)は、3つ又はそれ以上のPTDsを含む請求項1に記載の複合体又は接合体。

【請求項4】

前記1本鎖核酸は、shRNA、アンチセンスRNA及びcDNAからなる群から選択される請求項2に記載の複合体又は接合体。

【請求項5】

前記スペーサ組み込み型タンパク質導入ドメイン(PTD)は、ホモマーPTD及びヘテロマーPTDからなる群から選択される請求項1に記載の複合体又は接合体。

【請求項6】

前記スペーサ組み込み型タンパク質導入ドメイン(PTD)は、配列番号43、配列番号44、配列番号45、配列番号46、配列番号47、配列番号48、配列番号49、配列番号50、配列番号51、配列番号52、配列番号53、配列番号54、配列番号55、配列番号56、配列番号57、配列番号58、配列番号59、配列番号60からなる群から選択される配列を含む請求項1に記載の複合体又は接合体。

【請求項7】

前記核酸結合分子は、1つ又はそれ以上の核酸結合領域をさらに含み、

前記1つ又はそれ以上の拡散結合領域は、カチオン性物質を含む請求項1に記載の複合体又は接合体。

【請求項8】

前記カチオン性物質は、ポリリジン、ポリアルギニン及びポリエチレンイミンからなる群から選択される請求項7に記載の複合体又は接合体。

【請求項9】

前記核酸は、2本鎖RNAであり、2本の鎖のうちの1つは実質的に標的遺伝子と相補的である請求項1に記載の複合体又は接合体。

【請求項10】

前記2本鎖RNAは、siRNA、miRNA、操作型RNA前駆体及びshRNAからなる群から選択される請求項9に記載の複合体又は接合体。

【請求項11】

前記核酸は、2本鎖核酸であり、

前記2本鎖核酸は、2本鎖DNAベクター、2本鎖RNA、ハイブリッド2本鎖核酸及び環状RNAからなる群から選択される請求項1に記載の複合体又は接合体。

【請求項12】

請求項1に記載の複合体又は接合体を含む組成物。

【請求項13】

請求項1に記載の複合体又は接合体を生成する工程(i)と、

細胞培養培地の中に、前記請求項1に記載の複合体又は接合体を加える工程(ii)と、前記細胞培養培地を、培養する工程(iii)とを備え、

前記核酸は、細胞の中に導入される、細胞内への核酸の導入を促進する方法。

【請求項14】

核酸結合分子と複合又は接合している核酸の配列を備え、

前記核酸結合分子は、1つ又はそれ以上のタンパク質導入ドメイン(PTDs)と1つ又はそれ以上のスペーサとを含む1つ又はそれ以上のスペーサ組み込み型PTDsを含み、

前記スペーサは、前記核酸の配列と結合しない1つ又はそれ以上のアミノ酸の配列を含み、

前記スペーサ組み込み型PTDsは、配列番号59の配列を含む複合体又は接合体。

【請求項15】

前記核酸は、リン酸骨格を含む1本鎖核酸である請求項14に記載の複合体又は接合体

o